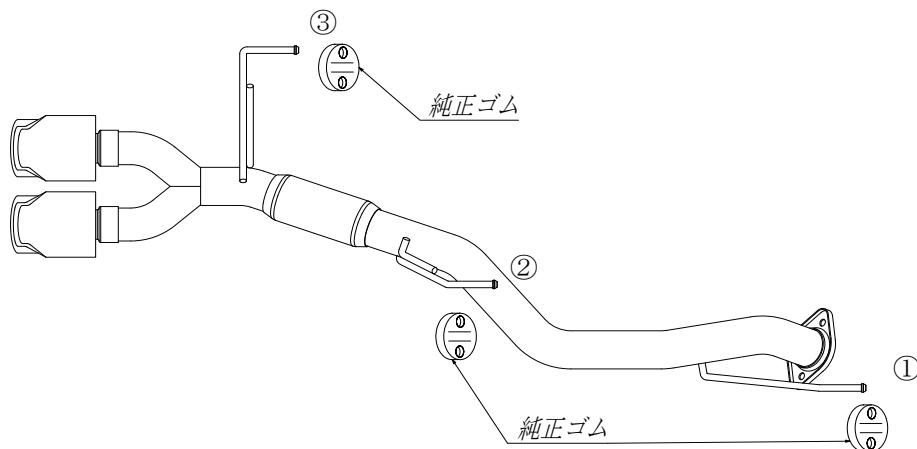


ASHIKU

新規制適合

製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン型式		
ASHIKU	AS-T-012CBT	トヨタ ランドクルーザー300	3DA-FJA300W	R3/9~	F33A		



構成部品及び付属品リスト	
本体(A)	1
本取扱説明書	1

最低必要工具	
メガネレンチ	12mm14mm
ソケットレンチ	12mm14mm
トルクレンチ	

組付作業手順

警告!

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
※ 装着作業は必ず2名以上で行なってください。
※ 文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1. 「本体(A)の仮組付け」

本体(A)の取付けブラケット①②③を純正吊下げゴムにしっかりと差し込んで下さい。
次に、純正の後側フランジと本体のフランジの間に純正リングガスケットを挟んで、本体(A)側から純正ボルトスプリングを再使用して仮締め付けて下さい。

2. 「全体の本組付け」

本体(A)の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。
(付属ボルト類締め付けトルク400~500kgf・cm // 純正ボルトの締め付けトルクはメーカー指定通りして下さい。)

テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。
不具合がある場合は最初から締め直して下さい。
クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。
最後に触媒の遮熱板等を外している場合は元通りにして下さい。
(純正部品の締め付けトルクはメーカー指定通りして下さい。)

3. 「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。
エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。
運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。
異常があれば、最初から装着をやり直してください。
《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》
以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い!

※ 装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。
※ マフラー本体は、1人で持ち上げると危険です。必ず2名以上で作業してください。